

1. 科目名 (単位数)	高齢者福祉論 (2単位)	3. 科目番号	SSMP1101 SPMP1301
2. 授業担当教員	宮崎 栄二		
4. 授業形態	講義、グループレポート作成と発表、ディスカッション、小テスト	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>人類の長年の願望だった長寿化社会の実現が先進国のみならず開発途上国でも見られる現象となった。現在日本は、少子高齢化の影響で人口の減少と介護人材の不足が社会問題となっており、社会が健全に発展するためには、少子・高齢社会の的確な現状の把握と問題の本質を理解し、ニーズに基づいた積極的な対応が必要である。</p> <p>本講義では、第1に、人口構造と世帯構成、高齢者の精神的・身体的状態、経済的状态など高齢者を取り巻く環境について理解を深める。第2に、高齢者福祉の発展過程として高齢者福祉制度の萌芽から老人福祉法、現在に至るまでの変化について検討する。第3に、支援が必要な虚弱高齢者、予防高齢者と要介護高齢者の現状、公的サービスの現状と問題点などについて把握する。第4に、介護保険法に規定されている介護に関連する介護予防と各種サービス、ケアマネジメント、終末期ケアなど諸事項に関する法律について、現状と問題点を検討する。最後に、要介護状態になっても住み慣れた地域や選好する場所で生活し続けるためには、どのような政策や実践が必要であるかを地域で調査を実施し、社会に貢献できることを目指す。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人口学的特徴とライフサイクルの観点から高齢者の生活実態や世帯構成、経済的状况について理解を深める。</li> <li>2. 高齢者福祉制度の仕組み、発展過程と課題について理解を深め、今後実現可能な政策とは何かを調査する。</li> <li>3. 公的介護保険制度の現状と問題点について把握し、要介護高齢者の介護ニーズに適切に対応するために解決すべき課題を把握する。</li> <li>4. 高齢者ニーズを満たす方法として、血縁関係のみならず地域ネットワークの在り方についても理解を深め、高齢者が社会参加を積極的にするためには、どのような環境づくりが必要であるか、調べる。</li> <li>5. 終末期ケアの在り方(人間観や倫理を含む)について理解し、高齢者が望む場所で最期を迎えるために、必要な政策と地域ネットワークのありがたを理解する。</li> <li>6. 介護保険制度の仕組みについて理解を深め、介護サービス事業所の現状と問題点を調査し、改善策を把握する。</li> <li>7. 相談援助活動において、要介護高齢者の人権を守るための成年後見制度など法制度の内容を理解し、成年後見制度が普及しない理由や問題点を把握する。</li> <li>8. 本科目は、国家試験科目であり、国家試験に通用するレベルまで実力アップを図ることを目指す。</li> </ol>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生本人が居住している市町村を訪ねて、その市町村が発行している高齢者福祉、介護保険関連のパンフレット、冊子等を収集し、その町独自のサービスなどを理解する。</li> <li>・同時に、それぞれの市町村の介護保険事業の実態(高齢者人口、要介護認定者数、施設利用者数等)を調査する。</li> <li>・その他の課題は、授業の際に提示する。</li> </ul>		
10. 教科書・参考書・教材	<p><b>【教科書】</b> 杉本敏夫・橋本有里子編、『学びを迫及する高齢者福祉』保育出版社。</p> <p><b>【参考書】</b> 社会福祉士養成講座編集委員会『高齢者に対する支援と介護保険制度』中央法規。 *授業中に適宜資料を配布する。 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。</p>		
11. 成績評価の規準と評 定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢社会の理解と高齢者の特徴について理解されているのか</li> <li>2. 高齢者と関連した法律や制度について理解されているか</li> <li>3. 介護保険制度(財政やサービス等)について理解されているのか</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ミニテスト及び授業への積極的な参加度(討議や発表など): 40%</li> <li>2. 課題レポート及び予習ノート: 30%</li> <li>3. 総括テスト: 30%</li> </ol>		
12. 受講生への メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者になることは、誰にも避けることが出来ないことです。高齢化が著しく進む日本で、高齢者福祉・介護福祉は大変大きな、深刻な課題です。十分に学習し、理解しなければなりません。</li> <li>・介護保険制度は主要な柱です。興味を持って学習してください。</li> <li>・介護保険制度は変化が急です。国家試験に対応するために新たな情報にも注意して下さい。</li> <li>・授業内容は、基本的に教科書に沿って進めていくので、必ず予習してきて下さい。</li> </ul> <p>履修にあたっては次の事を最低限守ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①指定の教科書は授業の際、必ず持参すること</li> <li>②別途配布する資料は正しく整理して必ず保管しておくこと。</li> <li>③席は前から男女で座ること。</li> <li>④他の人が発言している時には、他の受講生は静かに傾聴すること。</li> <li>⑤授業中の私語や携帯電話の使用は禁止します。</li> </ol>		

13. オフィスアワー	授業時間内に提示する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 講義概要について説明 教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第1章 高齢者の生きがいと社会的参加について、居場所を中心に理解する。	事前学習	教科書第1章1節を読み、高齢者の生きがいとは何かについて調べる。
		事後学習	高齢者の社会参加への課題と対応策をまとめる。
第2回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第2章1節 高齢化の現状をとおして、少子高齢社会と社会的問題、少子高齢社会の実態とその要因、地域間格差について理解する。	事前学習	教科書第2章1節を読み、自分の住んでいる市町村の高齢化実態の概略を調べる。
		事後学習	一人暮らし高齢者や高齢者夫婦の実態をまとめる。(練習問題)
第3回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第3章 日本の高齢者福祉の発展過程と諸外国の高齢者福祉の発展過程を比較し違いを理解する。	事前学習	教科書第3章1節を読み、高齢者保健福祉制度の歩みを、戦後の日本を中心に、概略を調べる。
		事後学習	日本の平成年間に入っの、高齢者保健福祉制度理念の変化についてまとめる。(練習問題)
第4回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第4章 高齢者の加齢に伴う身体的、心理的、社会的変化に対する理解を深める。ライフサイクル・コースについて理解する。	事前学習	教科書第4章2節を読み、高齢者の有訴者率と受療率を調べる。
		事後学習	ライフサイクルとライフコースについてまとめる。(練習問題)
第5回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第5章 介護の概念、対象と、高齢者虐待について、最近の動向を理解する。	事前学習	教科書第5章1節を読み、介護の現状を調べる。
		事後学習	高齢者虐待の現状を、「高齢社会白書」などを使ってまとめる。(練習問題)
第6回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第6章 認知症ケアを中心に、高齢者のケアを理解する。	事前学習	教科書第6章3節を読み、認知症について調べる。
		事後学習	終末期ケアと高齢者の人権、家族の生活維持についてまとめる。(練習問題)
第7回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第7章 高齢者福祉に関わる法制度を理解する。	事前学習	教科書第7章1節を読み、老人福祉法成立の経緯について調べる。
		事後学習	高齢者医療制度をめぐる動向と課題をまとめる。(練習問題)
第8回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第8章 介護保険制度の全体像、制度成立の背景について理解する。	事前学習	教科書第8章1節を読み、介護保険制度の概要を調べる。
		事後学習	介護保険制度の今後の課題をまとめる。(練習問題)
第9回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第9章 介護保険制度における介護サービスについて理解する。	事前学習	教科書第9章2節を読み、介護保険居宅サービスの概要を調べる。
		事後学習	介護サービス実施における、介護サービス事業者、専門職の連携(多職種連携)についてまとめる。(練習問題)
第10回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第10章 介護保険3施設を中心に、施設の役割と他の専門機関を理解する。	事前学習	教科書第10章1節を読み、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)を調べる。
		事後学習	地域包括支援センターについて、その役割や配置される専門職についてまとめる。(練習問題)
第11回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第11章 高齢者福祉、介護保険制度における、国・都道府県、市町村などの役割を理解する。	事前学習	教科書第11章1節を読み、介護保険制度における国・都道府県の役割を調べる。
		事後学習	介護保険制度における、市町村の役割をまとめる。(練習問題)
第12回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第12章 高齢者に対する相談援助の実際を理解する。	事前学習	教科書第12章1節を読み、個別援助技術を念頭に、高齢者の相談援助を、介護保険を中心に調べる。
		事後学習	グループワークを念頭に、地域を活用した当事者グループ結成などの事業について、メディアを利用してまとめる。(練習問題)
第13回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第13章 高齢者の住まい方について、自宅と老人ホームなどを比較しながら理解する。	事前学習	教科書第13章1節を読み、有料老人ホームについて調べる。
		事後学習	サービス付高齢者住宅についてまとめる。(練習問題)
第14回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第14章 福祉用具と福祉住環境について理解する。	事前学習	教科書第14章1節を読み、福祉用具とは何か調べる。
		事後学習	バリアフリー住宅について調べ、バリアが高齢者に対しどの様な影響があるかまとめる。(練習問題)
第15回	教科書『学びを追究する高齢者福祉』 第15章、高齢者支援の方法と実際について、介護保険制度や介護の実際を通して理解する。(全体のまとめ)	事前学習	教科書第15章「事例研究 在宅福祉」を読み、要介護・要支援高齢者が地域での生活を継続していくには、どう対応すればよいか調べる。
		事後学習	介護保険制度について、自分の住んでいる市町村のパンフレットなどで全体像を改めてまとめる。
期末試験			